

2025年 高津区ティーボール大会開催要項

主催	高津区少年野球連盟
開催目的	やわらかいバットとボールを使って試合を行い、低学年の子ども達に野球の楽しさを知ってもらう。 親子でのふれあいにより、楽しく身体を動かして健康促進を図る。 多摩川河川敷グラウンドを有効活用し、低学年の子ども達にも球場での試合を経験してもらう。 試合のメンバーを揃えるために、各チームの低学年の選手の勧誘につなげる。
参加資格	3年生以下～年長以上の選手7名以上、母3名。 連盟へ登録していない選手も出場可能。 どうしても試合当日に人数が不足する場合は、相手チームから借りるなど調整を行います。 グローブは無くてもかまいませんが、出来れば用意してあげてください。
申込方法	連盟事務局からLINEでの連絡で、大会参加申し込みを行う。 同一チームから複数チームでの参加も認める。(同一試合日程で複数申込した両チームがそれぞれ試合可能なこと) 年度中の途中参加や途中脱退も認める。
大会形式	大会後の瀬田球場と諏訪第一球場を使用 ティーボール大会参加チームから一日あたり4チームを集めて、各チーム3試合ずつ試合を行う。 順位はつけず、表彰も行わない。 参加各チームが最低2回は大会参加できるように、組み合わせや開催日程は連盟で決定する。 ボール、バット、ベース、ティースタンドは連盟で準備する。
ティーボール 試合形式	・1試合2イニング(1イニング打者10人、守備10人) 試合に出場する選手は、3年生以下～年長以上の選手(学童選手)は7名以上とする。母は3名まで出場できる。 イニングが変われば、学童選手、母選手の交代は自由。 (選手登録はありませんので、最大14名の学童選手と最大6名の母選手を各イニングの交代で出場することもできま ・後攻チームの得点が多くても、2回裏まで行う。 ・ティーボールの正式ルールは採用せず、トススペースボールのルール・道具で行う。 (トスマシンは使用しません、代わりにティースタンドを使用します) ・塁間は18mとする。 ・走者はリード禁止。打者は三振なし。 ・審判は対戦チーム同士で2名ずつ出して行う。 ・ベンチに記録係を1名入れて、得点のカウントを記録係が行う。
その他	1～10のゼッケンは、各チームで用意する。 審判のホイッスルは、各チームで用意する。 参加選手の保険対応(スポーツ保険・一日保険など)は、各チームで行う。